

いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：焼石岳

令和7年7月10.17.21日 情報提供(文、写真):菅原 壮



バイカツツジ(焼石山麓)



イケマ(焼石山麓)



アリドウシラン



ミヤマキンポウゲ



シナノキンバイ



雪溪の消えた跡



直登登山道



石沼



ヒオウギアヤメ(石沼)

連日の猛暑で夏山登山が大変ですが、何とか入山しています。

7月10日は雨模様でしたが、中沼から石沼へ抜けて「ヒオウギアヤメ」の群生観察ができましたが、満開の時期になっていました。

7月17日は朝方小雨でしたが、次第に晴れ模様になり猛暑でした。銀明水避難小屋トイレの水が行き渡っていなかったため、取水口の掃除などを行いました。

大雪溪の残雪は殆ど消えていて直登の階段が出ていました。雪の重みでだいぶ壊れていましたが、歩行はできます。雪の消えたところにはヒナザクラやリュウキンカなどが咲いています。

7月21日はつぶ沼口から入山しました。此方は花がほとんど観察できず、ひたすら上るだけでしたが、マルバキンレイカ・ヌスビトハギ・オオバギボウシ・タマガワホトトギス等の花が見られました。

また、石沼がエメラルドグリーンに輝いて見えました。